



今月号のトピックス

- ▶ 生活講座開催のお知らせ ▶ 日本語ボランティア養成講座のお知らせ ▶ 日本語講座レポート
- ▶ 英語講座レポート ▶ Chika のインドネシア体験記No.21

さんかしゃぼしゅう
参加者募集

消火器の正しい使い方について、学んでみませんか？今回は水消火器を使って実践的に学びます。いつ何時災害が起こるかわかりません。自分のためにご近所さんのために、正しい使い方を知るきっかけにしませんか？

れい わ ねん どていじゅうがいこくじんしえんじぎょうせいかつこうざ
令和4年度定住外国人支援事業生活講座

いつ

10/2 (日)

じかん

10:00~11:30

どこ

はなまきしこうりゅうかいかん
花巻市交流会館

みなみがわちゅうしゃじょう
南側駐車場



〒025-0004

はなまきしくず
花巻市葛

だい ちわり ばん ち
第3地割183番地1

消火訓練

なに

みずしょうかき つか しょうかくんれん
水消火器を使って消火訓練をします。

だれ

はなまきし す がいこくしゅつしん かた かぞく
花巻市に住んでいる外国出身の方やその家族
ていじゅうがいこくじんしえん きょうみ かた
定住外国人支援に興味のある方

せんせい
先生

はなまきちゅうおうしょうぼうしょ
花巻中央消防署



もうしこ
申込み
といあわ
問合せ

はなまきこくさいこうりゅうきょうかい
公益財団法人花巻国際交流協会

TEL : 0198-26-5833 FAX : 0198-26-5855

日本語学習支援 ボランティア養成講座

日本語教室『はなまき日本語サポーターズ・ステップ』の活動に参加協力いただける方を探しています。
身近で海外出身の方々を見かけることが多くなっている今、日本語について学んでみませんか？

日時

第1回	10/16(日)	9:30~10:20	ステップ授業見学
		10:30~12:00	はじめに「サポーターの役割と異文化コミュニケーション」
第2回	10/21(金)	19:00~20:30	教材研究「やさしい日本語」
第3回	10/28(金)	19:00~20:30	教材を使ってみよう①「日本語これだけ」
第4回	11/ 4(金)	19:00~20:30	教材を使ってみよう②「いわてを話そう」
第5回	11/11(金)	19:00~20:30	教材を使ってみよう③「WEB教材」

会場 はなまき市 国際交流会館 (花巻空港旧ターミナルビル)
〒025-0004 花巻市葛3-183-1
講師 盛岡大学 教授 嶺岸 玲子 氏
定員 15名 (先着順)
対象 日本語教室の一員として活動してみたい方
又は学習支援について興味がある方

受講
無料

9/5(月)
申込開始

持ち物 スマートフォンもしくはパソコン、筆記用具、ノート

問い合わせ・申し込み

公益財団法人花巻国際交流協会 TEL: 0198-26-5833

当協会では、『はなまき日本語サポーターズ・ステップ』に参加協力いただける方を募集しています。
『日本語学習支援ボランティア』とは、海外出身者に日本語を教えるサポートをする方のことです。
この活動に興味のある方や興味があるけど、活動への参加は難しいという方も受講いただけます。
講師には、昨年に引き続き盛岡大学教授嶺岸玲子氏にお越しいただきます。普段何気なく話している
「日本語」について改めて考えさせられる講座です。みなさん参加してみませんか？

にほんごこうざ 日本語講座



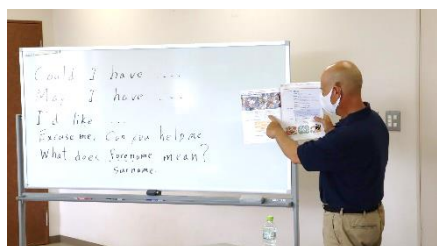
7月31日（日）より、海外出身者を対象とした定住外国人支援事業、日本語講座が始まりました。



今年も「はなまき日本語サポーターズステップ」の皆様（みなさま）に講師（こうし）をお願い（ねが）いし実施（じっし）しています。ステップさんは通年（つうねん）の日本語教室（にほんごきょうしつ）を開催（かいさい）されていますが、毎年（まいとし）8日分の日程（にっけい）を当協会事業（とうきょうかいじぎょう）としてご協力（きょうりょく）いただいています。

受講（じゅこう）されている生徒（せいと）は、子供（こども）から大人（おとな）まで様々（さまざま）で習熟度別（しゅうじゅくどべつ）に4コースにわかれていています。みなさん集中（しゅうちゅう）して授業（じゅぎょう）に取り組（と）組（ぐ）んでおり、熱心（ねっしん）に勉強（べんきょう）されています。

トラベル 英語講座



8月3日より毎週水曜日の英語講座が始まりました。残念ながら昨年は新型コロナウイルス感染症（かんせんしんしょう）の影響（えいぎょう）で初回（しゅかい）だけの実施（じっし）でした。

初回（しゅかい）、受講生（じゅこうせい）は名前（なまえ）・出身地（しゅっしんち）・趣味（しゅみ）を英語（えいご）で発表（はっぴょう）しました。「帰り（かえ）たくなりました」（ひとこと）の一言（ひとこと）から始（は）まる人（ひと）の正直（しょうじき）な感想（かんそう）に笑（わら）いがもれました。

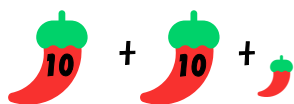
授業（じゅぎょう）の終わりにはマルコム先生（せんせい）の出身国（しゅっしんこく）であるカナダ（かなだ）についてのお話（はなし）を聞くことができます。



今年（ことし）こそは、全8回（ぜんかい）無事（ぶじ）に終了（しゅうりょう）できますように。



Chika のインドネシア体験記



げかい 下界へ

二本松訓練所は木々に囲まれた自然豊かなところにありました。ちょっとコンビニへと思っても、徒歩で下山すると1時間もかかりました。バスは1日数本程度です。当時の携帯はガラ携で電波もつながらない場所だったため、まさに閉ざされた空間。そのため町へ下りることを下界に行ってくると言っていました。

そんな閉鎖された地から飛び出たくて、きまって週末は



土曜の夜は自由を求め下界へ。
ビール好きにとって至福のとき。

下界の温泉街へ繰り出すのでした。居酒屋さんは私たちの事情を知って送迎サービス付きです。どこ

の居酒屋さんを覗いても訓練生が、、職種飲み（職種ごとに分かれて飲み会、私は栄養士なので栄養士仲間）・班飲み・語学飲み（語学のクラスの仲間）・国飲み（派遣国ごと）などさまざまな飲み会が開催されました。

あい 愛され隊



たびたび登場している「愛され隊」Tシャツ。各班のシニア隊員は、やんちゃな私たちを温かい目で見守り、時には一緒に遊んでくれる尊敬できる人たちです。私の班のシニア隊員の工場長（みんなあだ名で呼ばれる）がおり「人は愛するよりも愛されるようになるべき」とみなに説法してくれました。派遣国で愛される人間になろうと目標をかげ、Tシャツを作って班でのイベントや旅行（京都駅にこのTシャツを着て集合した）のユニフォームとしました。インドネシアではボロボドゥール遺跡の観光で着ました。他のみんなもそれぞれの任地で愛用しました。

Chika プロフィール

現在（公財）花巻国際交流協会スタッフとして勤務
2010年～2012年までの2年間インドネシア共和国ポロンタロ州ボアレモ県に栄養士隊員として派遣される。
首都ジャカルタよりボアレモ県まで直線距離で約2,300 km。ジャカルタから飛行機で（約3時間）→ミニバスに乗り換え（約3時間）→ボアレモ県に到着



教室からの風景。二本松市が一望できます。

問合せ先

〒025-0004 岩手県花巻市葛第3地割183番地1
TEL: 0198-26-5833 FAX: 0198-26-5855
E-MAIL: kokusai_staff_d@ext.city.hanamaki.iwate.jp
ホームページ: <http://hanakokusai.wordpress.com>
開館時間: 8:30～17:15（土日祝祭日、年末年始は休業）

